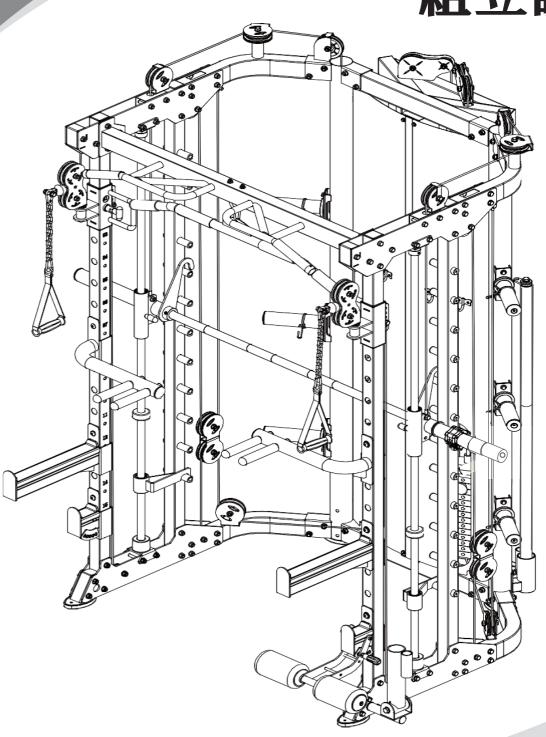
品番:TO-MSXT

マルチファンクションスミス& クロストータルトレーナージム WOT

# 組立説明書



# お客様各位

このたびは、IROTEC 製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。 製品の組立に関して以下の事項にご注意ください。

#### ※重要注意事項ですので必ずお読みください。

- ■お届けいたしました製品に**万一不備および欠品**などがあった場合のご対応は宅急便に て行います。※部品などのお届けに 2~3 日ほど日数がかかりますのでご了承ください。
- ■お届けより1年間を経過した場合はクレーム等をお受け致しかねますのでご注意ください。また、交換・修理に関しましては同封の製品保証書の内容に限ります。
- ■組立には危険が伴いますので必ず2人以上で十分注意して組立を行ってください。
- ■工具は付属していますが簡易工具となりますのでお客様の方で組立の必要に応じて工具をご用意ください。簡易工具の不具合は対応致しかねる場合がございます。
- ■外箱は交換や返品の際に必要となりますので組立が終わるまでは保管してください。
- ■ご返品の際は、ご返品いただいた製品の状態によりご返金できない場合があります。(梱 包や製品の傷の有無などの状態を確認させて頂きます。)
- ■万が一、製品の重量が建物の耐荷重を超えている場合は、設置を中断してください。

## 製品に関しての安全上の警告注意事項

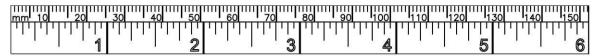
- ■本製品は大型施設等のご使用には適していません。
- ■本製品は室内専用となります。屋外での使用はおやめください。
- ■直射日光のあたる場所に設置した場合、シートなどが変色する場合がございます。
- ■トレーニング器具の設置は周囲に十分なスペースを確保し危険物や貴重品等を付近から遠ざけ、水平な床に設置し安定していることをご確認ください。
- ■製品の使用に伴い塗装が剥がれる場合がございます。剥がれた個所に直接触れますと 怪我の恐れがあるため、十分に注意して下さい。
- ■ウェイトトレーニングは危険が伴いますので専門トレーナーの指導に従い補助の方をつけて正しい方法で行ってください。
- ■トレーニング器具は 1 人用です。同時に 2 名以上でのご使用はできません。また器具によじ登るなど通常の使用方法以外での無理なトレーニングは決して行わないでください。
- ■トレーニング器具は<u>子供やペットにとってはたとえ使用していない状態であっても非常に</u> 危険な物になりますので決して近づけないでください。
- ■ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。 ※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。
- ■障がいをお持ちの方のご使用に際しては専門家か医師の付き添いのもとご使用ください。
- ■めまいや吐き気など身体の調子が良くないような状態が起こった場合は、直ちにトレーニングを中止し専門の医師にご相談ください。
- ■本製品を改造、部品の装着をした場合、保証適応外になる場合がございますので製品の改造・部品の装着はおやめください。

#### 組立時のご注意

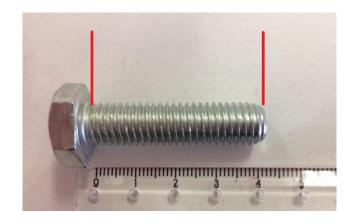
- 1. <u>本製品はお客様へお届けする前に、異常・可動確認のため本締め組立検品を</u> <u>行わせていただいております。そのためお届け時に組立傷が残っている場合が</u> ございますのでご了承下さいませ。
- 2. 組立の際は、仮組の状態で最後まで組み立てるとスムーズに組み立てられます。※一部組立中に本締めが必要な個所がある場合がございます。
- 3. 組み立て方により製品が歪む場合があります。歪みが発生した時は、一度ボルトを緩めて本体をゆすってから締めなおすと改善される可能性がございます。

ナットは緩み止めパッキンが入っていますので手で締めるとその部分でいった ん止まりますが、そこからは工具でしっかりと根元まで締めつけます。

- 4. いくつかのパーツはすでに工場で取り付けてある場合があります。
- 5. 商品を組み立てる際に倒れる恐れがあるパーツがございますので必ず2人以上で組立を行ってください。
- 6. 可動部分のボルトを締めすぎると可動不良・破損の原因となります。



ボルトの長さはヘッド部分 (六角部分等) を除いた長さとなります。



## ご使用時のご注意

- 1. トレーニング開始前にストレッチなどの準備運動を行ってください。
- 2. 使用中はすべての可動部に物や指、頭、髪の毛、四肢を近づけないでください。
- 3. <u>使用に伴い塗装剥がれ・トゲが発生する場合がございます。怪我の危険があるため十</u> 分に注意して下さい。
- 4. 本製品にトレーニング以外の強い衝撃を与えたり、重いものを載せたりしないでください。
- 5. トレーニング量及び重量は徐々に増やし、無理なトレーニングはしないでください。怪 我等の危険があります。
- 6. 飲酒後のトレーニングは絶対にしないでください。
- 7. トレーニング時は必ず運動靴を履き、運動に適した服装でご使用ください。また、可動 部に巻き込まれる場合がありますので、紐類の無い服装をして下さい。
- 時計、ネックレス、ブレスレット等のアクセサリー類は必ず外してご使用下さい。
- 9. トレーニングは、なるべく食後 1~2 時間後に行ってください。 食後すぐのトレーニング 及びトレーニング後 30 分の食事は控えて下さい。
- 10. すべてのポップピンに関してトレーニング前・ポップピン使用後に必ずきちんとはまっているか確認してください。きちんとはまっていない場合大きな怪我につながる危険性があります。
- 11. セーフティバーなどのパーツは緊急時に使用者の安全を守るためのものです。耐荷重の制限内の重量であっても勢いよく投げたりした場合、破損する恐れがあります。

## メンテナンス

1. すべての可動部分の注油は、あなたのマシンにとって最適なパフォーマンスを 発揮します。工場出荷時に若干の部分の最初の注油は工場で行っている場合 があります。しかし、ウエイトスタックが絶えず上下するウエイトガイドはご使用ご とに汚れなどを拭きとり、シリコーンまたはテフロンスプレーを塗布されることを 推薦します。

※油性の潤滑剤はホコリなどを付着させますのでご使用時は注意して下さい。

- 2. 全てのケーブルとプーリーおよび各可動部分は必ず定期的に点検してからご使用ください。 また、ご使用中に違和感がある場合は、直ちに使用を中止し各部を点検整備してください。
- 3. ケーブル・プーリーは消耗品ですのでご使用前に点検し定期的に必ず交換してください。

#### ※ケーブルが断裂すると重大な事故を引き起こします。

4. 定期的に、特にケーブルと可動部分のボルトナットの緩みなど必ず点検して ください。

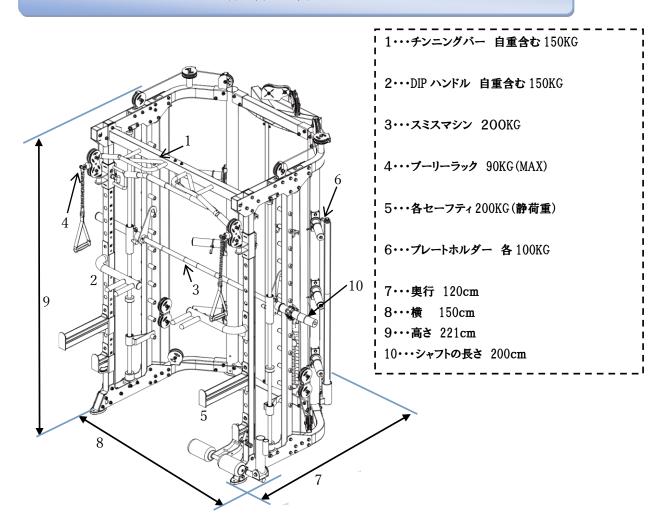
交換部品は純正部品で交換してください。

- 5. トレーニング後はマシンに付いた汗などを綺麗に拭きとってください。汗などの 水分が残っていると錆・早期破損の原因となります。
- 7. 特にクロームメッキ部品は汚れが付着すると動作が鈍くなりますので、ご使用後には必ず汚れなどを拭き、シリコーンスプレーなどを塗布して光沢を維持してください。
- 8. ボルトナットはご使用されると緩みが出てくる場合がありますので、ボルトナット は定期的に増し締めしてください。
- 9. 溶接部分にクラック(裂け目・狭い割れ目)などがないか点検してください。
- 10. 定期的保守点検を実行することはご使用者の安全を確保し、機材の破損を軽減しますので必ず実行してくださいますようお願いいたします。
- 11.メンテナンスを行う際、アルコール、中性洗剤等は使用しないでください。
- 12. 塗装が剥がれた場合、スプレー・錆止めタッチペン等で剥がれた部分を塗ってください。剥がれたまま放置すると錆の原因になります。

#### メンテナンスお勧め工具

- 市販のパーツクリーナー=古くなった油汚れを落とします。
- 市販のシリコーンスプレー、潤滑油=摩擦破損を軽減します。
- エアブロー= 細かい粉クズ等を除去します。
- 市販錆止めタッチペン=塗装がはがれた部分に塗ると錆の防止になります。
- ウエス(布)=製品にたまるホコリを拭きとります。
- ※スプレーの過剰添付には十分ご注意下さい。

#### 各耐荷重と製品サイズ



#### 製品仕様

名称	マルチファンクショナルスミス&	本体寸法	上記の通り
	クロストータルトレーナージム WOT		
耐荷重	上記の通り	保証期間	1年間
本体重量	429KG(ウエイトスタック含む)	製造国	中国
ウエイトスタック	90KG×2 合計180KG		

※製品の仕様、外見などは、改良のため予告なしに変更する場合がございますので予めご了承下さい。

販売元:株式会社スーパースポーツカンパニー

大阪府岸和田市木材町 9-15 TEL 072-438-8333 FAX072-438-4333

## パーツリスト

No.	パーツ名称	注意事項	数量
1	メインフレーム		1
2	リアレフトアップフレーム		1
3	リアライトアップフレーム		1
4	レフトベースフレーム		1
5	ライトベースフレーム		1
6	トップフレーム		1
7	ライトトップフレーム		1
8	レフトトップフレーム		1
9	ヘックスボルト	M10x75	54
10	ナイロンナット	M10	100
11	ワッシャー	Φ10	210
11	ワッシャー	Φ10	1
12	チンニングバー		4
13	アッパープレート		1
14	ライトプーリーフレーム		1
15	レフトプーリーフレーム		2
16	スミスチューブ		1
17	フロントライトアップフレーム		1
18	フロントレフトアップフレーム		4
19	ローワープレート		1
20	スライディングチューブライト		1
21	スライディングチューブレフト		2
22	フットキャップ		2
23	エンドキャップ		14
24	ヘックスボルト	M10x80	2
25	ローワーベース		
26	アッパーベース		2
27	スミスガイドロッド	$\Phi$ 25x1850	2
28	ロックスリーブ		2
29	スライディングスリーブ		2
30	ラバードーナツ	$\Phi$ 60x $\Phi$ 26x45	2
31	ライトスミスセーフティ		1
32	レフトスミスセーフティ		1
33	ヘックスボルト	M10x90	8
34	ポイントスクリューボルト	M8x10	2
35	エンドキャップ		2

# パーツリスト

No.	パーツ名称	注意事項	数量
36	プレートスリーブブッシング		2
37	オリンピックプレートスリーブ	Φ50*310*T0.5	2
38	インナーヘックスボルト	M12x40	2
39	スプリングワッシャー	Φ12	2
40	ワッシャー	Φ12	2
41	バーベルロッド		1
42	インナーパイプ	Φ48*298*2.5T	2
43	ラバードーナツ	$\Phi$ 60x $\Phi$ 26x25	2
44	ラバードーナツ	$\Phi$ 60x $\Phi$ 26x42	4
45	ウエイトガイドロッド	Φ25x1955	4
46	ガイドロッドプレート		4
47	ウエイトスタック	セット	2
48	ヘックスボルト	M10x20	8
49	スミスケーブル	$\Phi 5 x 2745 mm$	2
50	プーリー	$\Phi$ 95	20
51	プーリーLプレート		4
52	ヘックスボルト	M10x45	14
53	ヘックスボルト	M10x50	4
54	ヘックスボルト	M10x25	7
55	カウンターウエイト		2
56	クロスアッパーケーブル	$\Phi$ 5x4095mm	2
57	ダブルプーリーラック		2
58	プーリースペーサー	Φ20*10. 5*L20. 5	16
59	プーリー	Φ50	6
60	クロスローワーケーブル		2
61	プレートホルダー		6
62	シールドジョイントストラップ		1
63	レフトシールド		1
64	ライトシールド		1
65	ヘックスボルト	M6x16	10
66	ワッシャー	Φ6	10
67	フック		4
68	"+"ネジボルト	M4x12	8
69	ナイロンナット	M4	8
70	ヘックスボルト	M8x20	12

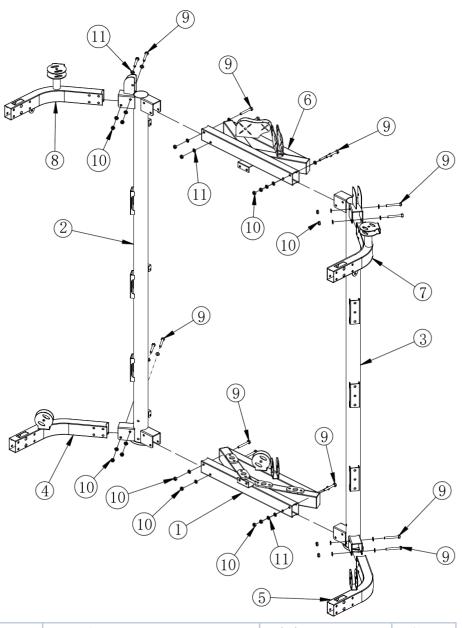
# パーツリスト

71	ワッシャー	Φ8	12
72	Tバーロウホルダー		1
73	メタルブッシング		2
74	シャフトホルダー		1
75	ビッグワッシャー	$\Phi$ 25x10x2. 0	1
76	ヘックスボルト	M10x95	2
77	レフトディップバー		1
78	ライトディップバー		1
79	ライトセーフティフレーム		1
80	レフトセーフティフレーム		1
81	レフトバーベルクラッチ		1
82	ライトバーベルクラッチ		1
83	ニーパッドフレーム		1
84	ラットバー		1
85	シップロッド		2
86	ベルトハンドル		1
87	ピン	Φ10x100	1
88	Tバーロウハンドル		1
89	バーベルクイックカラー		2
90	セレクターバー		2
91	ウエイトアンカー		2

# サイズ確認用

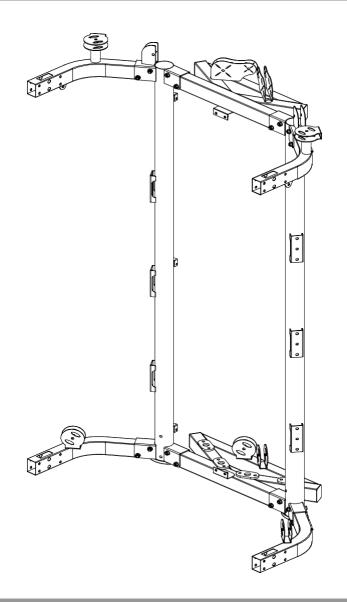


# 組立ステップ(1)



No.	パーツ名称	注意事項	数量
1	メインフレーム		1
2	リアレフトアップフレーム		1
3	リラライトアップフレーム		1
4	レフトベースフレーム		1
5	ライトベースフレーム		1
6	トップフレーム		1
7	ライトトップフレーム		1
8	レフトトップフレーム		1
9	ヘックスボルト	M10x75	16
10	ナイロンナット	M10	16
11	ワッシャー	Ф10	32

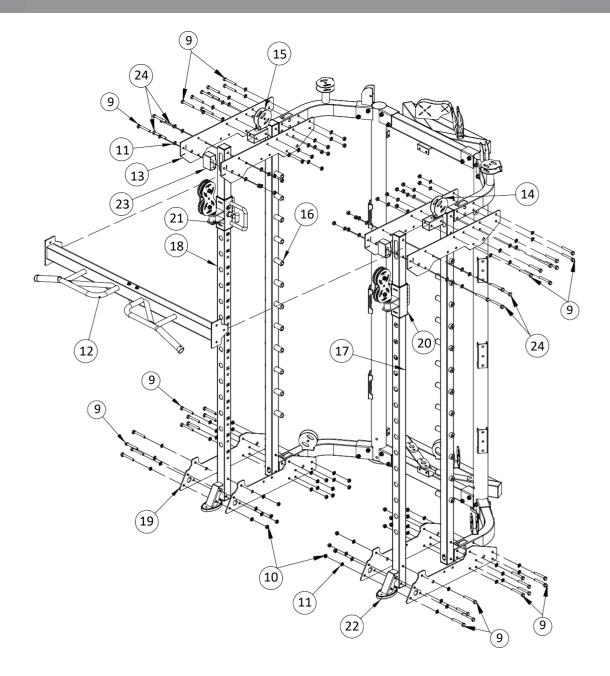
#### 組立ステップ(1)



#### ステップ(1)組立手順

- 4 各リアアップフレーム (2·3) の底にフットキャップ (22) を取り付けて下さい。
  - メインフレーム(1)の底にフットキャップ(22)を取り付けて下さい。
- 2 メインフレーム (1) に各リアアップフレーム (2・3) を向きに注意して、M10\*75ボルト (9)  $\Phi10$ ワッシャー (11) M10ナット (10) で取り付けて下さい。
- 3 各リアアップフレーム  $(2\cdot 3)$  のもう片方に各ベースフレーム  $(4\cdot 5)$  をM10\*75ボルト (9)  $\Phi10$ ワッシャー (11) M10ナット (10) で取り付けて下さい。
- 4 各リアアップフレーム  $(2\cdot 3)$  の上部内側にトップフレームをM10\*75ボルト (9)  $\Phi10$ ワッシャー (11) M10ナット (10) で 取り付けて下さい。
- 5 各リアアップフレーム  $(2\cdot 3)$  上部のもう片方に各トップフレーム  $(7\cdot 8)$  をM10\*75ボルト (9)  $\Phi10$  ワッシャー (11) M10 ナット (10) で取り付けて下さい。
  - 予め取り付けているパーツがある場合があります。
  - ご注意ください。

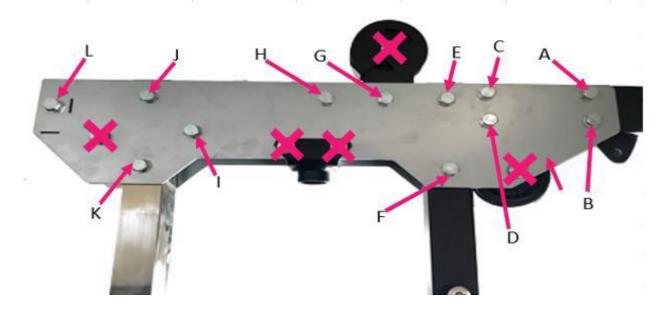
# 組立ステップ(2)



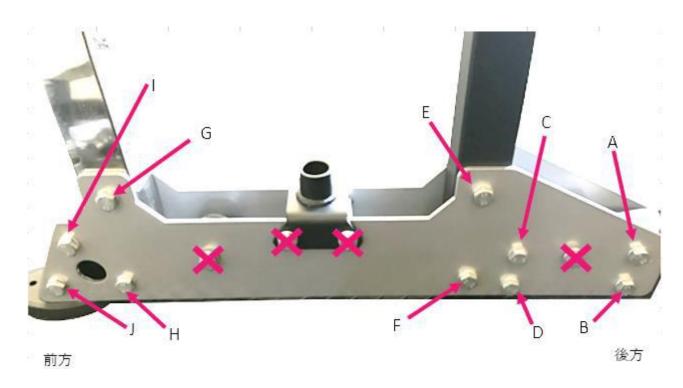
No.	パーツ名称	注意事項	数量	No.	パーツ名称	注意事項	数量
9	ヘックスボルト	M10x75	38	17	フロントライトアップ		1
10	ナイロンナット	M10	44	18	フロントレフトアップ		1
11	ワッシャー	Ф10	88	19	ローワープレート		4
12	チンニングバー		1	20	スライディングチューブ	ライト	1
13	アッパープレート		4	21	スライディングチューブ	レフト	1
14	ライトプーリーフレーム		1	22	フットキャップ		2
15	レフトプーリーフレーム		1	23	エンドキャップ		2
16	スミスチューブ		2	24	ヘックスボルト	M10x80	6

# 組立ステップ(2) (23) 24 9 24) (24) 9 10 (11)(17)(19) (22) 9 19 9

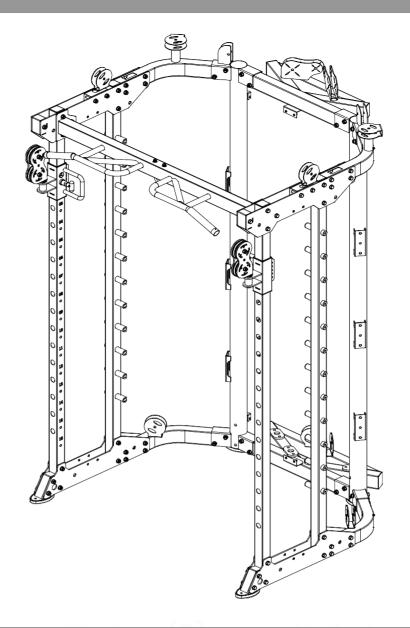
# アッパープレート拡大図 I



ローワープレート拡大図Ⅱ



#### 組立ステップ(2)



#### ステップ(2)組立手順

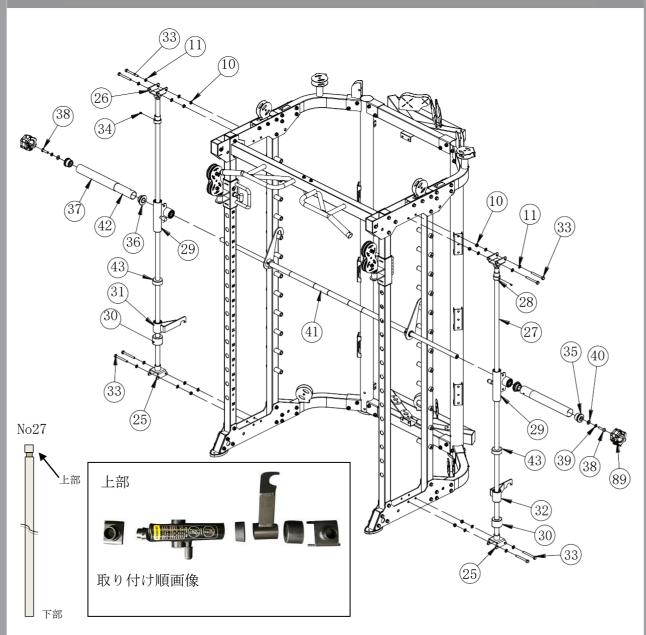
- 1, ローワープレート (19) の拡大図  $\Pi$ A, B, C, Dの部分をM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 2, フロントアップライト (17) に各スライディングチューブ (20・21) を入れて下さい。
- 3, ローワープレート (19) の拡大図G, Hの部分にフロントアップライト (17) を取り付けたスライディングチューブ (20・21) の向きを確認しながらM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 4, フットプレート (No無) にフットキャップ (22) を取り付けて、拡大図I, Jの部分にM10\*75ボルト (9) ・  $\Phi10$ ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 5, 各スミスチューブ (16) を向きと上下に十分注意して、拡大図E, F部分にM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
  - ※スミスチューブの丸い穴がより先端に近い方が下側になります。
    - これを間違えるとステップ6が組み立てられません。

## ステップ(2)組立手順

- 6, アッパープレート (13) を拡大図 I A, B, C, Dの部分にM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 7, エンドキャプ (23) をアッパープレート (13) 先端の線状の穴にはめ込み拡大図 I I部分をM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 8, 拡大図 I E、F部分に各スミスチューブ (16) の穴を合わせてM10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 9, 拡大図 I H, G部分に各プーリーフレーム  $(14 \cdot 15)$  をプーリー取り付け部がスミスチューブ (16) 側になるように設置して M10\*75ボルト (9) ・ $\Phi$ 10 ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 10, 拡大図 I J, K部分に各フロントアップ (17・18) の穴を合わせて拡大図 I I, J, Kの部分に外側からM10\*80ボルト (24) ・ $\Phi$  10ワッシャー (11) を差し込み、出てきたボルトでチンニングバー (12) を取り付けて $\Phi$ 10ワッシャー (11) M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。

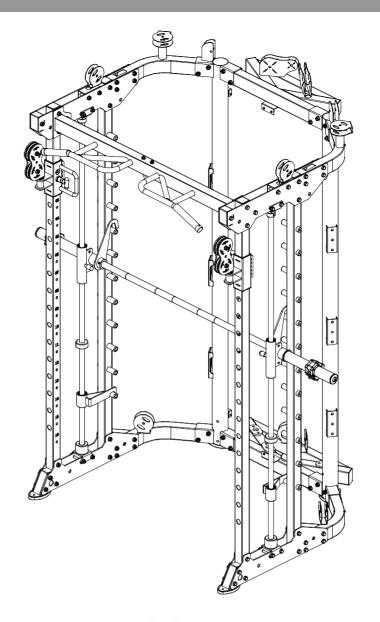
注意事項:各パーツの向きの間違いに十分注意してください。 組み立てる順番を間違えるとはまらないパーツがあります。

# 組立ステップ(3)



No.	パーツ名称	注意事項	数量	No.	パーツ名称	注意事項	数量
10	ナイロンナット	M10	8	34	ポイントスクリュー	M8x10	2
11	ワッシャー	Ф10	16	35	エンドキャプ		2
25	ローワーベース		2	36	プレートスリーブ		2
					ブッシング		
26	アッパーベース		2	37	オリンピックスリーブ	Ф50х310хТ0.5	2
27	スミスガイドロッド	Ф25х1850	2	38	インナーヘックスボルト	M12x40	2
28	ロックスリーブ		2	39	スプリングワッシャー	Ф12	2
29	スライディング		2	40	ワッシャー	Ф12	2
	スリーブ						
30	ラバードーナツ	Ф60хФ26х45	2	41	バーベルロッド		1
31	スミスセーフティ	ライト	1	42	インナーパイプ	Ф48x298x2.5Т	2
32	スミスセーフティ	レフト	1	43	ラバードーナツ	Ф60хФ26х25	2
33	ヘックスボルト	M10x90	8	89	クイックカラー		2

# 組立ステップ(3)



# スミス部分組立画像





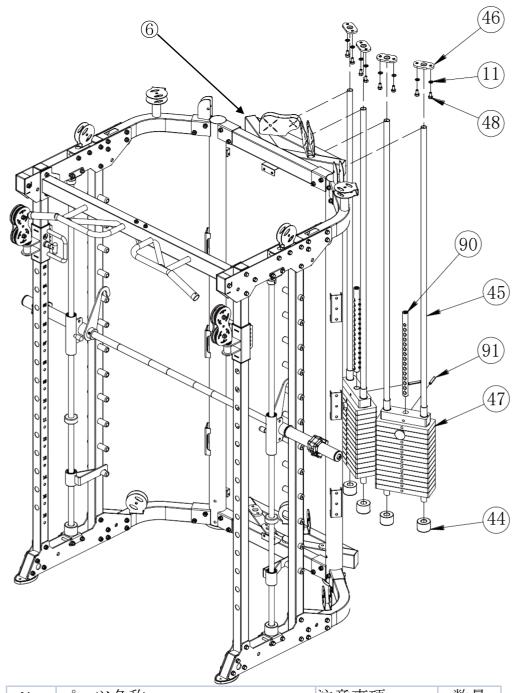
アッパー ローワー 各ベース見分け



#### ステップ(3)組立手順

- 1、 ローワープレート (19) の二つ並んだ穴にローワーベース (25) をM10\*90ボルト (33) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 2、 アッパープレート (13) の二つ並んだ穴にアッパーベース (26) をM10\*90ボルト (33) ・ $\Phi10$ ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
  - ※各ベースの付け間違いに十分注意してください。
- 3、 スミスチューブ (16) の真ん中あたりのストッパーにバーベルロッド (41) を引っ掛けてください。
- 4、 各スライディングスリーブ (29) をストッパー部分がラックの内側になるようにバーベルロッド (41) に差し込んでください
  - ※この時、バーベルロッドが落下する場合がございますので一人がずれないように固定しもう一人が差し込むようにしてください。
- 5、 差し込んだスライディングスリーブ (29) ある程度入ってからスミスガイドロッド (27) を上下に注意してさしこんでスミスガイドロッド (27) を斜めにしてスライディングスリーブを奥まできっちり入れてください。
- 6、 差し込んだスミスガイドロッド(27)に下からラバードーナツ(43) スミスセーフティ(31) ラバードーナツ(31) の順番に 差し込んで下さい。
  - ※スミスセーフティは左右がございます。図をよく確認してください。
- 7、 スミスガイドロッド(27)の上からロックスリーブ (28) を入れてからスミスガイドロッド(27)をローワーベース (25) に差し込んでください。
- 8、 ロックスリーブ (28) をアッパーベース (26) にしっかり差し込んでスミスガイドロッド(27)上部の溝にはまり込むようにポイントスクリューボルト (34) をしっかり締めて下さい。
  - ※トレーニング中にこの部分が外れるとバーベルロッドが落下し大変危険です。
- 9、 バーベルロッド (41) にオリンピックスリーブ (37) を両側から差し込み、エンドキャップ (35)  $\Phi$ 12ワッシャー (40) ・  $\Phi$ スプリングワッシャー (39) ・M12\*20インナーヘックスボルト (38) で止めて下さい。

# 組立ステップ(4)



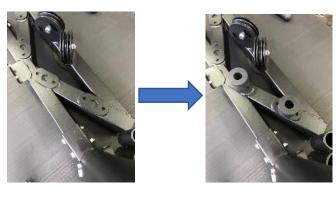
No.	パーツ名称	注意事項	数量
11	ワッシャー	Ф10	8
44	ラバードーナツ	Ф60хФ26х42	4
45	ウエイトガイドロッド	Ф25х1955	4
46	ガイドロッドプレート		4
47	ウエイトスタック		2
48	ヘックスボルト	M10x20	8
90	セレクターバー		2
91	ウエイトアンカー		2

#### ウエイトスタック取り付け手順

この工程は大変危険となりますので二人以上で行い、 パーツの落下に十分注意してください。



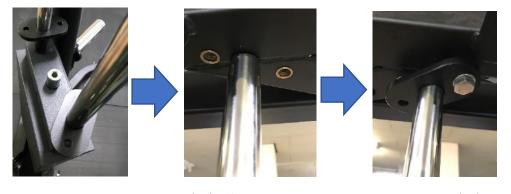
トップフレーム(6)に取り付けられているガイドロッド プレート(46)と取り外して下さい。 ※取り付けていない場合もございます。



メインフレーム(1)のくぼみ 部分にラバードーナツ(44) を置いてください。

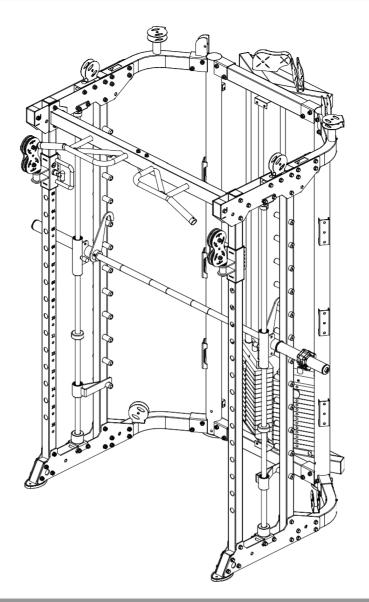


メインフレーム (1) のくぼみにウエイトガイドロッド (45) を差し込み底の部分がズレないように斜めに傾けてウエイトスタック (47) をキロ表記の大きい順に上部から一つずつ差し込んでください。 ※ウエイトスタック (47) は片側につき 20 個 (通常 19 枚+トップウエイト一個) です。 ウエイトスタックで指を挟まないように十分注意して下さい。



すべてのウエイトスタック (47) 差し込んだらガイドロッドプレート (46) をウエイトガイドロッド (45) に 差し込んでトップフレーム (6) のボルト穴の穴に合わせて、ガイドロッドプレート (46) を再度取り付けて下さい。

#### 組立ステップ(4)

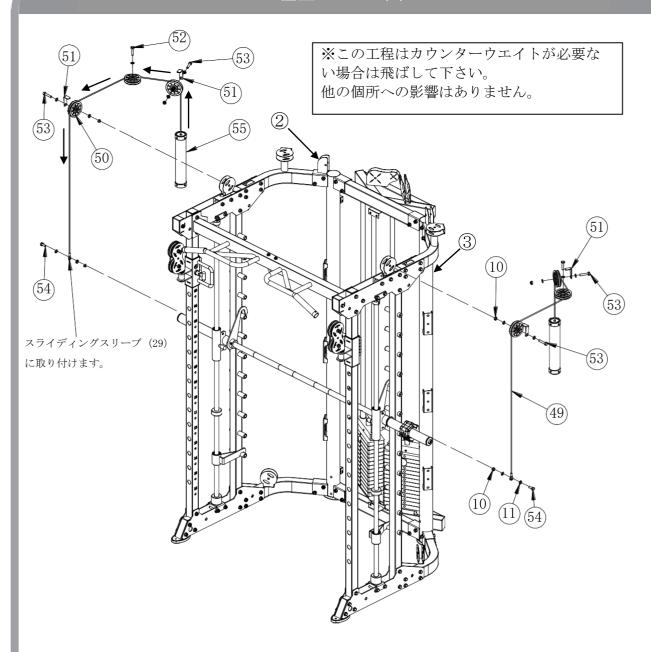


### ステップ(4)組立手順

トップフレーム (6) にガイドロッドプレート (46) があらかじめ取り付けている場合は一度取り外して下さい。

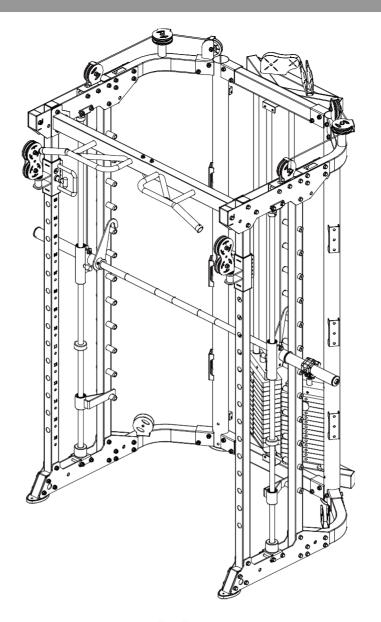
- 1、 メインフレーム (1) のガイドロッドを指す部分にラバードーナツ (44) を置きウエイトガイドロッド (45) 差し込んでください。
- 2、 ウエイトスタック (47) を表記重量に注意して表記が表 (前) になるように順番に差し込んでください。
- 3、 トップウエイト (一番上にくる形状が違うウエイトスタック) にセレクトバー (90) を差し、セレクトバー (90) の一番上 の穴とトップウエイトの穴を合わせてウエイトアンカー (91) を打ち込んでください。※予め打ち込んでいる場合があります。
- **4、** ガイドロッドプレート (45) をガイドロッドに入れてから、トップフレーム (6) の穴に合わせてM10\*20ボルト (48) ・  $\Phi$  10ワッシャー (10) で取り付けて下さい。

## 組立ステップ(5)



No.	パーツ名称	注意事項	数量
10	ナイロンナット	M10	6
11	ワッシャー	Ф10	14
49	スミスケーブル	Ф5x2745mm	2
50	プーリー	Ф95	6
51	プーリーLプレート		4
52	ヘックスボルト	M10x45	2
53	ヘックスボルト	M10x50	4
54	ヘックスボルト	M10x25	2
55	カウンターウエイト		2

#### 組立ステップ(5)

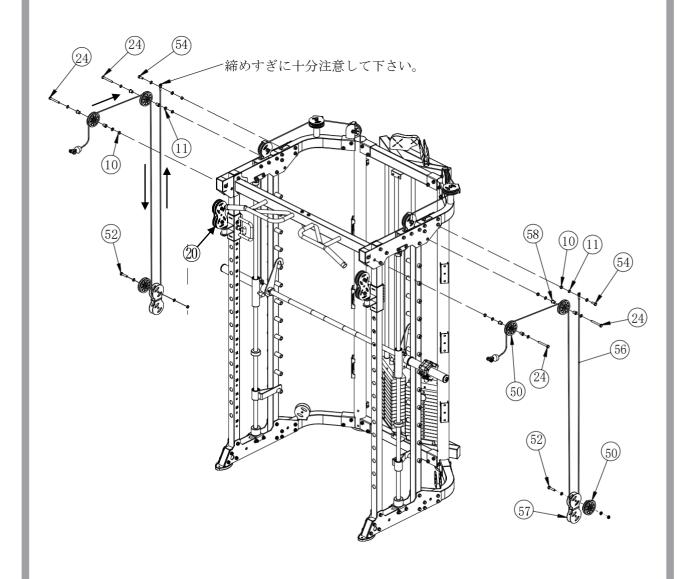


Assembly step (5) assembly instruction

### ステップ(5)組立手順

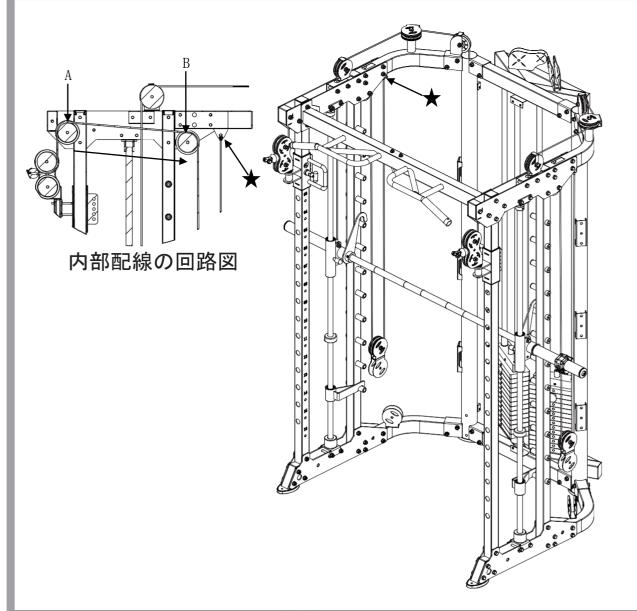
- 1、 カウンターウエイト (55) にスミスケーブル (49) のボルト部分を取り付けて下さい。
- 2、 カウンターウエイト (55) を各リアアップライト (2・3) の上部からケーブルがフレームの角に引っかからないようにゆっくりそこまで降ろして下さい。
- 3、 リアアップフレーム  $(2\cdot 3)$  のすぐ横のプーリー取り付け部にプーリー (50) を置き、ケーブルを図のように通してM10\*50 ボルト (53)  $\Phi$ 10ワッシャー (11) ·M10ナイロンナット (10) プーリーLプレート (51) で取り付けて下さい。
- 4、 プーリーを取り付けた横のプーリー取り付け部にプーリー (50) を置き、ケーブルを図のように通してM10\*45ボルト (52)  $\Phi$ 10ワッシャー (11) で取り付けて下さい。
- 5、 各プーリーフレーム  $(14\cdot 15)$  に  $(3\cdot)$  と同様にプーリーを取り付け、スライディングスリーブ (29) の穴にケーブルの 先端をM10\*25ボルト (54)  $\Phi10$ ワッシャー (11) · M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。

# 組立ステップ(6)



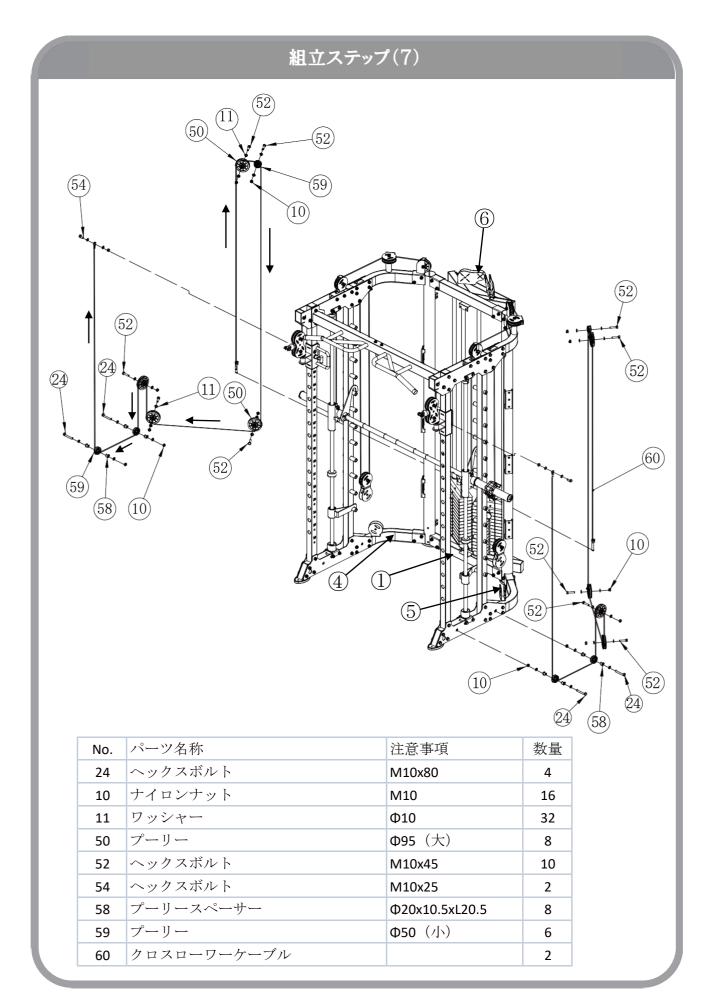
No.	パーツ名称	注意事項	数量
10	ナイロンナット	M10	8
11	ワッシャー	Ф10	16
24	ヘックスボルト	M10x80	4
50	プーリー	Ф95	6
52	ヘックスボルト	M10x45	2
54	ヘックスボルト	M10x25	2
56	クロスアッパーケーブル	Ф5х4095mm	2
57	ダブルプーリーラック		2
58	プーリースペーサー	Ф20x10.5xL20.5	8

#### 組立ステップ(6)

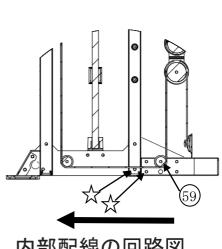


#### ステップ(6)組立手順

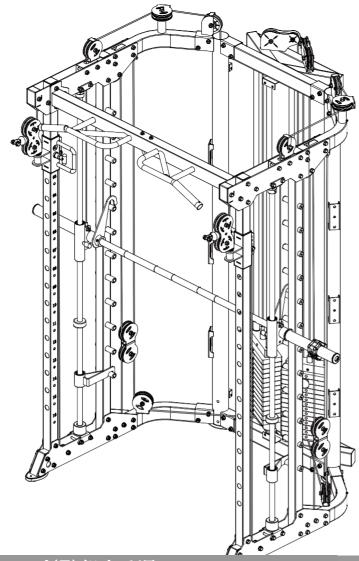
- 1、 クロスアッパーケーブル (56) の金具部分をスライディングチューブ (20) に通して下さい。
- 2、 内部配線の回路図のA・B部分にプーリー (50) をM10\*80ボルト (24) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・プーリースペーサー (58) ・M10ナイロンナット (10) をとりつけて下さい。
- 3、 ケーブル (56) を真上に伸ばし先ほどプーリー (50) を取り付けた部分に内部配線の回路図を参考にしてクロスアッパーケーブル (56) を通して下さい。
- 4、 通したケーブル (56) を下に垂らし、図の★部分に先端の金具をM10\*25ボルト (54) ・ Φ10ワッシャー (11) ・ M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 5、 クロスアッパーケーブル (56) の垂らした部分にプーリー (50) をダブルプーリーラック (57) で挟むように、M10\*45ボルト (52) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。



#### 組立ステップ(7)



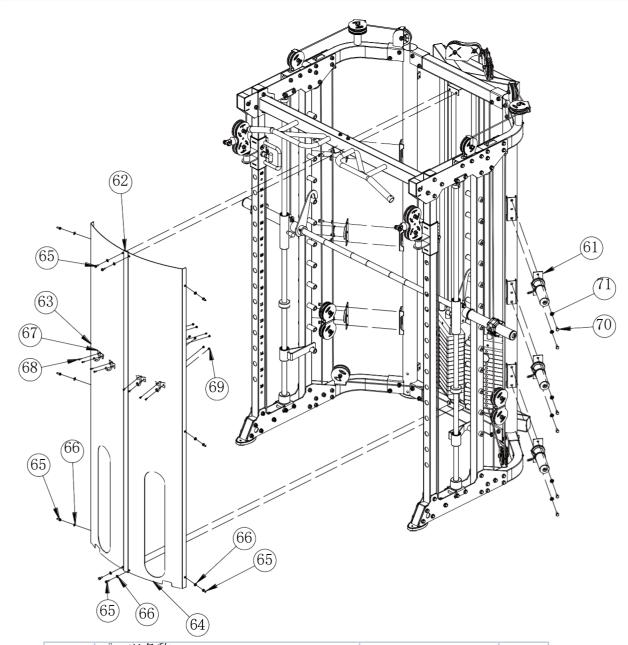
内部配線の回路図



#### ステップ(7)組立手順

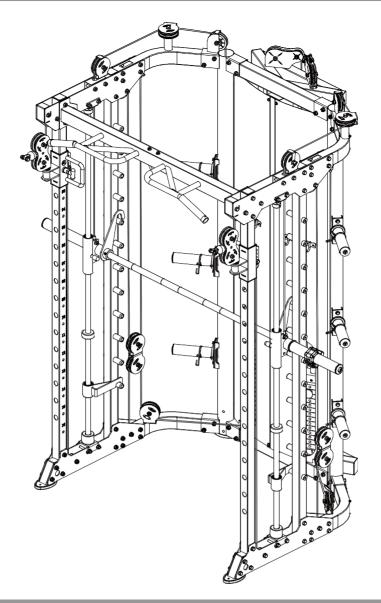
- 1、クロスローワーケーブル (60) のボルト部分をセレクターバー (90) に取り付けて下さい。 ※ケーブルのボルトは張り調整で使用しますので根元まで締めず付属のナットで固定してください。
- 2、トップフレーム(6)・メインフレーム(1)・各ベースフレーム(4・5)のそれぞれのプーリー取り付け部にプーリー  $(50 \cdot 59)$  を図を確認してM10\*45ボルト(52) ・ $\Phi$ 10ワッシャー(11) ・M10ナイロンナット(10) で取り付けて下さい。
- 3、 クロスローワーケーブル (60) をトップフレーム (6) に取り付けたプーリー (50→59の順) を前から後ろに向かって通 し、そのまま真下のメインフレーム (1) のプーリー (50) を後ろから前に通してウエイトスタック (47) の下を通して各 ベースフレーム (4・5) のプーリー (50) に通して下さい。
- 4、ダブルプーリーラック (57) の下部にプーリー (50) をM10\*45ボルト (52) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナッ ト(10)で取り付けてクロスローワーケーブル(60)を通して下さい。
- 5、クロスローワーケーブル(60)を内部配線の回路図を確認しながら太矢印の方向へ通して下さい。 ※ケーブルが通りにくい場合一度内部配線の回路図の☆部分のボルトを取り外して下さい。
- 6、内部配線の回路図を参考にしてプーリー(59)をM10\*80ボルト(80)・ $\Phi10$ ワッシャー(11)・プーリースペーサー (58)・M10ナイロンナット(10)で取り付けて下さい。
- 7 、 ケーブル (60) 先端をスライディングスリーブ (21) の裏側下部の穴にM10\*25ボルト (54) ・ $\Phi10$ ワッシャー (11) ・ M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。

# 組立ステップ(8)



No.	パーツ名称	注意事項	数量
61	プレートホルダー		6
62	シールドジョイントストラップ		1
63	レフトシールド		1
64	ライトシールド		1
65	ヘックスボルト	M6x16	10
66	ワッシャー	Ф6	10
67	フック		4
68	"+"ネジボルト	M4x12	8
69	ナイロンナット	M4	8
70	ヘックスボルト	M8x20	12

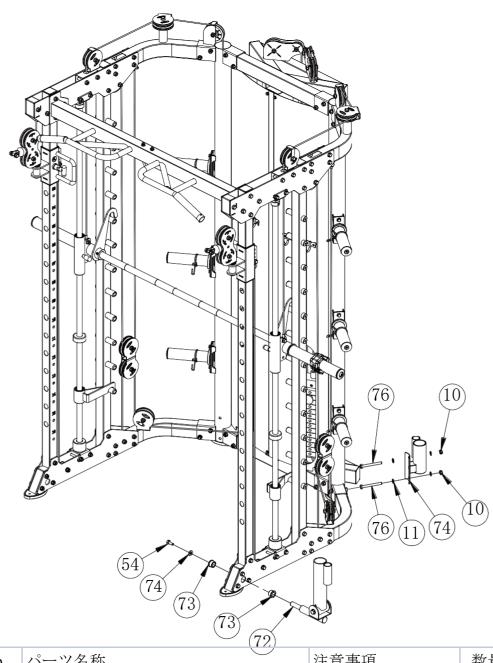
## 組立ステップ(8)



## ステップ(7)組立手順

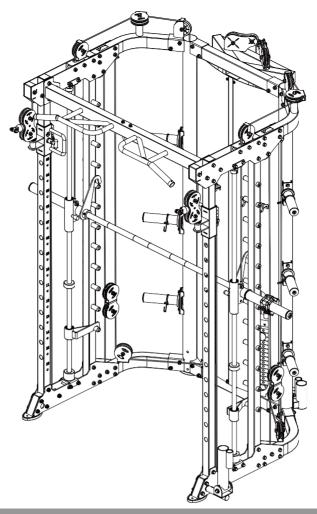
- 1、 各シールド (63・64) をシールドジョイントストラップ (62) でしっかり取り付けて下さい。
- 2、 クロスローワーケーブル (60) に注意して完成したシールドを設置しM6\*16ボルト (65) ・ $\Phi6$ ワッシャー (66) で取り付けて下さい。
- 3、 シールドの穴にフック (67) をM4\*12+ネジ (68) M4ナイロンナット (69) で取り付けて下さい。
- 4、 各リアアップフレーム (2・3) にプレートホルダー (61) をM8\*20ボルト (70) ・ $\Phi$ 8ワッシャー (71) で取り付けて下さい。

# 組立ステップ(9)



No.	パーツ名称	注意事項	数量
10	ナイロンナット	M10	2
11	ワッシャー	Ф10	4
54	ヘックスボルト	M10x25	1
72	Tバーロウホルダー		1
73	メタルブッシング		2
74	シャフトホルダー		1
75	ビッグワッシャー	Ф25х10х2.0	1
76	ヘックスボルト	M10x95	2

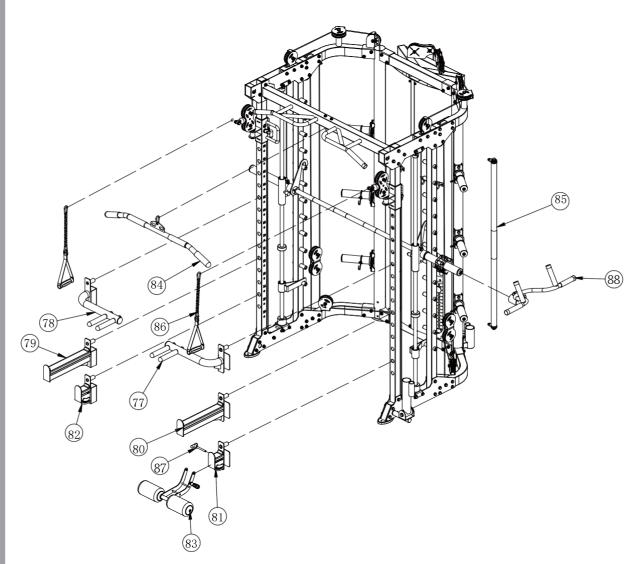
## 組立ステップ(9)



## ステップ(9)組立手順

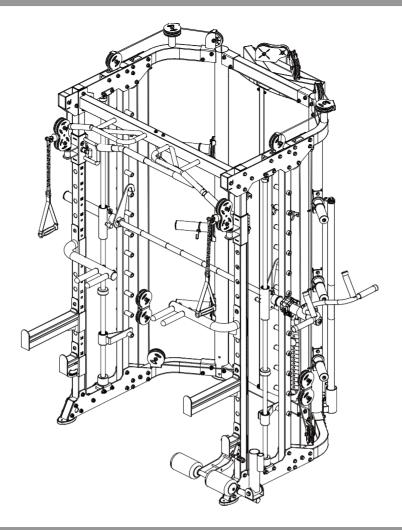
- 1、 シャフトホルダー (74) を各リアアップフレーム (2・3) のどちらかにM10\*95ボルト (76) ・ $\Phi$ 10ワッシャー (11) ・M10ナイロンナット (10) で取り付けて下さい。
- 2、 Tバーロウホルダー (72) をローワープレート (19) のどちらかの穴にメタルブッシング (73) ・ $\Phi$ 25ビッグワッシャー (75) M10\*25ボルト (54) で取り付けて下さい。

# 組立ステップ(10)



No.	パーツ名称	注意事項	数量
77	レフトディップスバー		1
78	ライトディップスバー		1
79	ライトセーフティバー		1
80	レフトセーフティバー		1
81	レフトバーベルクラッチ		1
82	ライトバーベルクラッチ		1
83	ニーパッドフレーム		1
84	ラットバー		1
85	シップロッド		2
86	ベルトハンドル		1
87	ピン	Ф10х100	1
88	Tバーロウハンドル		1

# 組立ステップ(10)



ステップ(10)組立手順

各アタッチメントを取り付けて下さい。